



経済的な困りごと

□ 患者さんが感じる困りごとには

「がんの治療は高額だと聞いた。治療費が準備できるか不安」

「治療で仕事を休んだり、辞めたから、収入が減ってしまった」

「がんや治療の影響で体に障害が生じて、ベッドを借りたいけれど、費用が心配」

などがあります

□ 要因

生活費に加え、医療費によるお金の負担が大きくなります。

治療している期間、仕事を休んだり、場合によっては、転職や退職をすることにより経済面の変化があるかもしれません。

※制度に関する詳細な相談は、お一人で悩まずに
お近くの医療スタッフまたは、
がん相談支援センターまでご相談ください。

□ 生活の工夫

・医療費が高額、収入が不安なときの支援

- ①高額療養費制度
- ②傷病手当金
- ③障害年金
- ④小児慢性特定疾病医療費助成制度（18歳未満）
- ⑤医療費控除
- ⑥生活保護 など

・生活や身体に障害があるとき

- ①身体障害者手帳による福祉サービス
- ②介護保険 など

・各自治体の支援

※お住まいの自治体にお問い合わせください

- ①ウィッグや補正下着などの購入の助成金
- ②若年がん患者在宅療養支援事業（介護保険制度の対象とならない40歳未満の方） など